

1月の園だより

発表会

ホールでの2回目の発表会でした。たくさんのお客さんが来てくれ暖かく子どもたちを見守り、よい発表会になりました。発表会でもお話ししましたが、ホールに向かう子ども達は毎日ニコニコしてはずんでいました。リハーサルで何をやっているのかわかりづらかったり、声が聞こえなかったりしてちょっと大人は心配になって、少し厳しく幼児には伝えることもありました。子どもはなんでもないと次の日もニコニコしてはずんでホールに行っていました。大人の欲目は発表会はよく見せたい…ですが、子どもは普段通りでした。子どもの笑顔を見ていて子どもは見てもらうことが何よりというのを思いました。

終わってからも「今日はかっぱがくる日よ」「私たち急いでいるの」「あっちに行くときはそーと行ってね。泥棒がいるかもしれない」など、空想の世界に住んでいる姿を何度も見かけました。そんな子どもに付き合っている大人でいられるのは幸せですね。

乳児クラスのわらべうたではお母さんお父さんに抱っこしてもらい優しい声で子どもたちはたくさんの笑顔でした。皆さん発表会の参加ありがとうございました。



きんかん キウイ

今年のきんかんの実りは大きく数えられないほどの数がつきました。何度もきんかん採りをして、子どもたちはよく食べました。中はすっぱけれど皮は甘く大人もおいしく食べました。打刻の机に置いていたのでお家の方も食べられたでしょうか。

キウイもたくさん実ったので、食べられるようになったものから皮をむいてくれていましたが、ボールにいっぱいあってもすぐになくなりますよと職員から報告。

自然の物がいただける、とっても豊かなことでありがたいです。



年の瀬 む辰→ 新年 蛇

辰年が終わり蛇年になります。年の瀬、師走などと聞くと何となく気忙しい思いになりますね。蛇は脱皮をして新しく生まれ変わって成長していきます。そして体を柔らかく動かし進んでいきます。私たちも柔軟に動いて、新たな成長をしていきましょう。

年末年始のお休みになります。ようやくのお休みであったり新年を迎えるのは日ごろはないことがあったりすると思います。いつもと違う生活リズムは機嫌よくいかなくなったり、体調も崩しやすくなります。なるべく子どもの生活を考えた過ごし方をしていただければと思います。

良いお年をお迎えください。

